

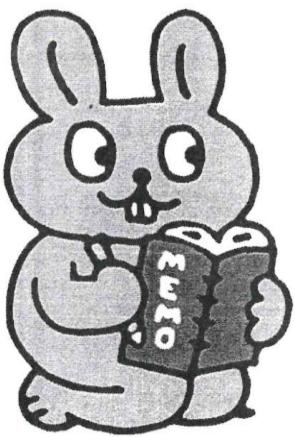
ふきのとう 六 名まえ(記入れい)

◎学しゅうを ふりかえつて かんそうを 書きま
しょう。

【ポイント】・はじめと くらべて かんがえが かわったところ
・あたらしく わかつたこと など

れいじ

竹のはっぱたちは、「さむかっただ」という
ことがすぐくわかりました。
ゆれて、おどれて、すぐく、うれし
いのが一ぱんいいばやんだと
おもいます。だから、読むとき
もうれしそうに読めば、おは
なしのよ、つすがよくわかる
ことに気がつきました。



春が
いっぱい

まえ 前
記入れい

- 春を かんじる ことばを あつめましょう。

(れい)
みつばち

もんしろうちょう

かたばみ
よもぎ
さくら

むし
てんとう虫

しょくぶつ
たんぽぽ
などの花
すみれ

春

とり
ヒバリ
ツバメ
メジロ

そのた
こいのぼり
お花見
ゴールデンウイーク

きょうの できごと

名まえ

(記入れい)

)

(れい)

一、あなたは、きょうおきてから、どんなことをしましたか。おもい出して、書いてみましょう。

おてつだいでおふろのそ、じをしました。

★たいせつ「日記に書くこと」

- したこと
- 見たこと、見つけたもの
- 言つたこと、聞いたこと
- おもつたこと

二、きょうか書 三十二、三十三ページのお手本の日記を読んで、わかりやすいとおもうところを書きましょう。

○コロッケをきれいながたちにするのがむずかしかったといつところがわかりやすかつた。

○コロッケがおいしくてきたといつところがわかりやすかつた。

(れい)

きょうの できごと

前まえ
名

記入れい

● 日記に 書く できごとを あつめよう。

- ① 「いつ」「どこで」「だれが」「どうした」できごとなのかが 分かるように、一文で 書きましょう。

いつ 四月十八日

どこで だいどこう

だれが(だれと) おかあさん

どうした コロッケをつくった。

- ② 書き出した できごとに「見たこと、見つけたもの」「言つたこと、きいたこと」「思つたこと」などを

書きたしましょう。

おかあさんがコロッケを
つくつて いろいろのを見ていた。
コロッケはおいしかった。

きょうの できごと

まえ 前
名

こだえ（れい）

えらんだ できごとを 日記に 書こう。

① 日記に 書く できごとを 書きましょう。

れいなつで この書きかた
いがいでしかまいません。

い、えでコロッケをつくる
おてつだいをしたつーと。

② それぞれの まとまりに 書く ことを きめましょ

う。

四月十八日（土曜日）

① おがあさんがコロッケをつく
て いるのを見て、おてつだい
をすることにした。

② ジやがいもと、ひき肉と、玉ね
ぎをまぜたものをまるめた。

③ タグはんのまえに、でききた
てをあじみしました。

| | | | |
|----------------------------|---|---|------------|
| ③ | | | |
| タグはんのまえに、でききた てをあじみました。 | ② | ① | 四月十八日（土曜日） |